

Zoom を使用したオンライン開催

第 36 回 北病薬・病院勤務薬剤師懇談会

日 時:2023 年 12 月 16 日(土曜) 15 時~17 時

参加費:無料 定員:24 名(先着・定員となり次第、申し込み終了)

事前申込制:9 月 21 日(木曜)9 時~12 月 6 日(水曜)18 時

※感染症の流行拡大に伴い急遽、開催を中止する場合がありますので、
随時、北海道病院薬剤師会ホームページのご確認をお願いします。

延長しました

1. 開会挨拶(15:00~15:05)

北海道病院薬剤師会 療養・精神委員長 五十君 篤哉

2. 進行説明(15:05~15:15)

3. グループ別懇談会(15:15~16:55) ブレイクアウトルーム機能を使用します。

※次の 2 グループのうち、どちらか 1 つを選択して下さい。

○病棟薬剤師業務 研修番号:Ⅲ-1

○高齢者医療(ポリファーマシー対策を含む) 研修番号:V-3

4. 閉会挨拶(16:55~17:00)

北海道病院薬剤師会 中小病院委員長 横山 敏紀

【申込手順】

手順①以下の参加申し込みリンク(Google フォーム)から、
締め切りまでにご登録ください。1 名ずつお申込みをお願いします。

<https://forms.gle/8B8fqS8esm7JzFox7>



手順②後日、手順①で登録した E-mail アドレスに Zoom URL をご案内します。

当日視聴用の Zoom に参加登録をお願いします。

※登録する氏名は「フルネーム」で、

E-mail アドレスは手順①と②を同一にしてください。

【単位発行に関する注意点】

- ・懇談会へのログイン/ログアウトは、履歴を管理します。
- ・懇談会開始後のログイン・終了前のログアウトは、単位取得を認めない場合があります。
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位を取得予定の方は、確認テストの提出が必要です。
- ・確認テストは懇談会終了時、Zoom 内のチャットに Google フォームの URL を掲載します。
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度単位シールは、Google フォームに登録された施設に郵送します(開催 1~2 か月後)。

- ✓日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位対象です(申請中)。
- ✓日本病院薬剤師会生涯認定制度単位(2)1 単位の認定研修会です。
- ✓日本薬剤師研修センター(PECS)の認定対象外となりますので、ご了承ください。

【問い合わせ先】

- ・参加申し込みについて イムス札幌消化器中央総合病院 薬剤部 大久保 利成(電話:011-558-3332)
- ・懇談会全般について 真栄病院 薬剤科 五十君 篤哉(電話:011-883-1122)

(裏面へつづく)

<各テーマの狙いについて>

○病棟薬剤師業務

2012年の診療報酬改定により病棟薬剤業務実施加算が新設され、早いもので10年が経過しました。今後も病棟薬剤師業務のさらなる充実が期待されています。

本懇談会では、これから病棟薬剤師業務を担当される方、長年病棟薬剤師業務に従事されてきた方、経験の有無は問いません。日頃の業務を振り返り、気軽に相談・情報交換してみませんか。明日の業務に活かせる何かが見つかります。ご参加お待ちしております。

○高齢者医療(ポリファーマシー対策を含む)

高齢者に薬物を投与する際、複数の慢性疾患を抱えている場合が多く、疾患毎に薬剤が処方されることでポリファーマシーの一つの原因となります。また、薬物代謝機能の低下、薬物相互作用、アドヒアランスの低下も問題となります。そこで、薬のプロフェッショナルである薬剤師がどのように高齢者医療と向き合っていくか、意見交換ができる場を設けました。懇談会形式であり、お気軽に参加申し込みを頂けると幸いです。